

2007年度 第4回「消費者が選ぶ企業ブランドベストテン」

NACS 広報委員会・組織強化委員会合同チーム

坂井 明子

NACS では、企業の消費者志向経営支援・促進活動として、全会員を対象として、日本のベストブランドと思う企業を3社まで、理由を6つの指標から選んでいます。今年度の投票総数 337 票による結果をご報告いたします。

今年の企業ブランドベストテン

順位	得票数	企業名
1	100	トヨタ自動車
2	78	松下電器産業
3	50	イオン
4	48	花王
5	27	本田技研工業
6	25	シャープ
7	19	ヤマトHD
7	19	資生堂
8	17	キャノン
9	15	サントリー
10	14	味の素

上位10社は順位の入れ替わりはあるものの、昨年とほぼ同じ顔ぶれとなっています。今年度は食品の安全面での関心が高かったということもあり、10位に味の素が入りました。また、昨年10位のヤマトHDが7位を獲得し健闘しています。

昨年から今年にかけて、引き続き企業の不祥事が明るみになる中で、「消費者重視」や「商品・サービスの品質」の指標に数多くの票が集まりました。これは、企業体の根幹を支える商品の品質や表示、あるいはサービスについて、原点に返って企業としての襟を正すことが必要との意見の反映かと思われます。また、「環境対策」指標への票も多く、地球温暖化等についての関心がさらに高まり、商品を選択する際にも環境問題を身近に捉えていることを感じました。

指標別でみると、以下の順位になっています。

【企業倫理】141票 1位は松下電器、続くのはトヨタ、イオン、雪印乳業、キャノン

【消費者重視】284票 1位は松下電器、続くのは花王、イオン、ヤマト運輸、資生堂

【情報開示】98票 1位は松下電器、続くのは花王、東京電力、雪印乳業、大阪ガス

【商品・サービスの品質】368票 1位はトヨタ、続くのは花王、松下電器、ヤマト運輸

【環境対策】278票 1位はトヨタ、続くのはイオン、ホンダ、松下電器

【社会貢献】165票 1位はトヨタ、続くのはイオン、サントリー、東京電力